

## 記者発表資料

平成23年9月26日

九州地方整備局

延岡河川国道事務所

台風15号関係（速報値）

**台風15号による豪雨、上祝子<sup>かみほうり</sup>で983ミリを記録  
五ヶ瀬川と北川では「はん濫注意水位」を4年振りに突破！**

## 1. 概要

台風15号は、全国各地で豪雨をもたらしましたが、五ヶ瀬川水系においても、平成23年9月15日の降り始めから20日にかけて、上祝子雨量観測所（延岡市北川町）で983ミリもの雨が降ったのをはじめ、20日には<sup>ゆがうち</sup>柚ヶ内雨量観測所（延岡市北川町）で441ミリを記録するなど流域の各地で大雨が降りました。

この雨により、20日に延岡河川国道事務所が管理する五ヶ瀬川の松山水位観測所（延岡市松山町）と北川の長井水位観測所（延岡市北川町）において、住民が避難行動の準備を行う目安となる「はん濫注意水位」を平成19年8月以降の4年振りに突破するなど、五ヶ瀬川水系でも河川の水位が大幅に上昇しました。（各地の雨量・水位の詳細は、資料-1を参照）

この間、河川からの逆流や浸水などによる被害を軽減するため、水位上昇に応じて水門・樋門等を閉めたり、6箇所ある排水ポンプ場や保有する4台の排水ポンプ車を稼働させ、25mプール約4,900杯分に相当する約222万立方メートルの水を河川へ排水しました。（ポンプの稼働状況は、資料-2を参照）

今回の出水で、当事務所が管理する直轄区間においては、内水位の上昇により一時道路が冠水した地区もありましたが、家屋の浸水被害もなく、また、河川の堤防や施設の機能に影響を与えるような大きな被害もありませんでした。

今後も大雨の際には、雨量や河川の水位等の情報を注視して頂き、避難などの判断に役立てて頂きたいと思っております。

（河川の防災情報の入手方法は、資料-3を参照）

## 【問い合わせ先】

国土交通省 延岡河川国道事務所 技術副所長 川野 晃  
調査第1課長 坂本 正己

〒882-0803 宮崎県延岡市大貫町1丁目2889番地

電話：0982-31-1155（代） FAX：0982-33-6907

## 2. 延岡河川国道事務所の防災体制

延岡河川国道事務所では、3度にわたり水防体制を発令し、雨量や水位の情報収集や監視を強化し、防災情報の提供に努めるなど水位の上昇に備えました。

○9月16日 17時00分 注意体制発令  
〔17日 0時00分 体制解除〕

○9月17日 23時03分 注意体制発令  
〔18日 14時02分 体制解除〕

○9月19日 18時52分 注意体制発令  
9月20日 6時40分 警戒体制発令  
9月21日 2時50分 注意体制へ移行（警戒体制解除）  
〔21日 7時13分 体制解除〕

9月20日には、河川水位が上昇したため、河川の状況を把握するため、洪水時の河川巡視を2巡にわたって実施し、堤防や河道内、堤内地の安全確認を行いました。



五ヶ瀬川左岸 延岡大橋下流 (15:44)



大瀬川左岸 桜小路樋門下流 (15:42)

資料-1

1. 降雨と河川水位の状況

1-1 9月15日～20日の降雨水位の状況

〔降雨状況〕

延岡河川国道事務所が管理する雨量観測所の観測データ(速報値)

(単位: mm)

観測所名	河川名	降雨状況				備考
		累加雨量 ※1	20日の 雨量	時間最大雨量		
				雨量	発生時刻	
草部	川走川	441	164	35	9.20 10:00	
高千穂	五ヶ瀬川	640	293	38	9.20 9:00	
日之影	五ヶ瀬川	610	193	30	9.20 6:00	
上鹿川	綱ノ瀬川	904	379	38	9.17 23:00	
				38	9.20 11:00	
本屋敷	五ヶ瀬川	534	178	32	9.18 2:00	
三ヶ所	三ヶ所川	534	166	55	9.18 3:00	
三槿	曾木川	620	208	36	9.16 15:00	
上祝子	祝子川	983	436	47	9.20 14:00	
柚ヶ内	小川	897	441	52	9.20 10:00	
三川内	小川	767	351	62	9.20 15:00	
田代	北川	701	347	39	9.20 6:00	
延岡	五ヶ瀬川	531	161	36	9.20 16:00	
長井	北川	653	271	60	9.20 16:00	

※1: 降り始めからの総雨量のこと(15日～20日)

〔水位状況〕

延岡河川国道事務所が管理する水位観測所の代表4ヶ所の観測データ(速報値)

単位:(m)

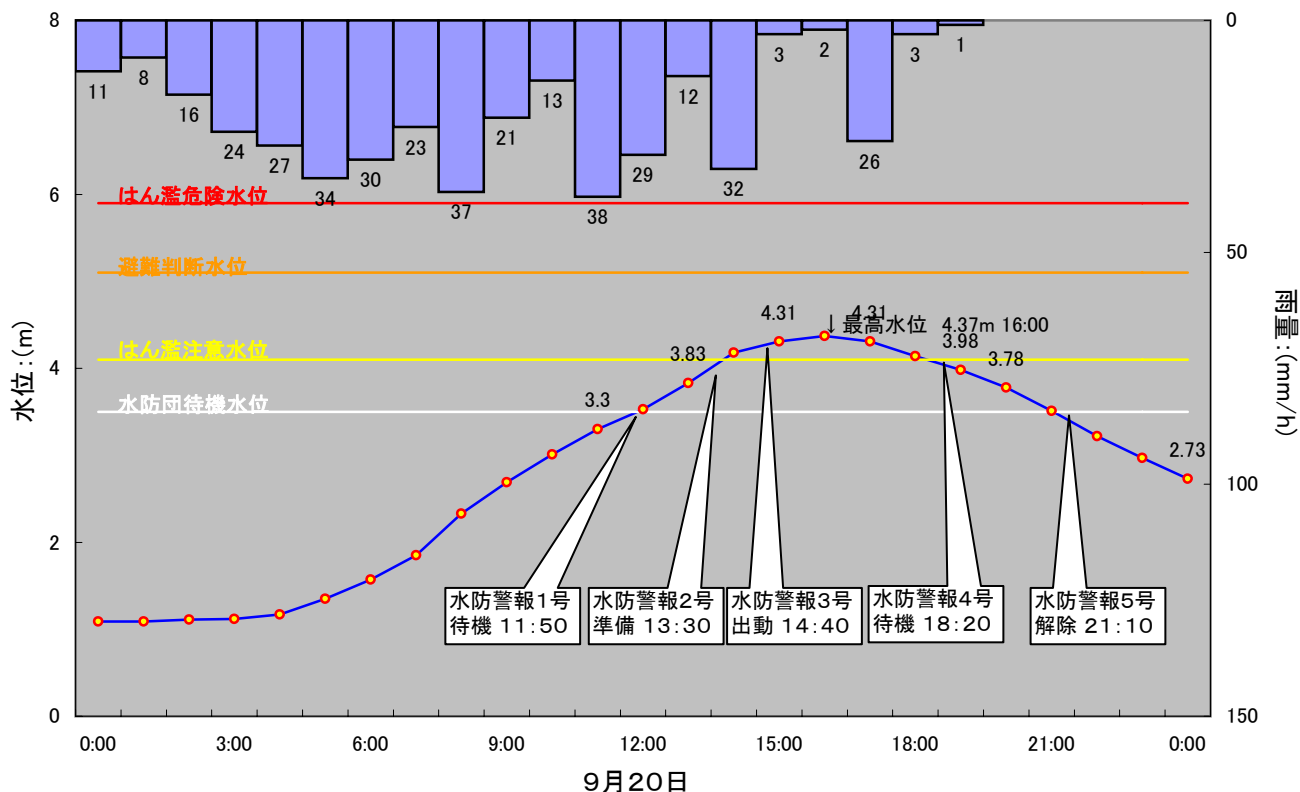
観測所名	河川名	最高水位 ※1		備考	参考: 基準水位			
		水位	日時		水防団 待機 水位	はん濫 注意 水位	避難 判断 水位	はん濫 危険 水位
三輪	五ヶ瀬川	3.85	9.20 15:50		-	-	-	-
松山	五ヶ瀬川	4.37	9.20 16:00	はん濫注意 水位超過	3.50	4.10	5.10	5.90
三ツ瀬	大瀬川	3.42	9.20 15:50	水防団待機 水位超過	3.40	3.90	4.60	5.30
長井	北川	7.58	9.20 18:30	はん濫注意 水位超過	4.30	6.10	-	-
祝子	祝子川	4.44	9.20 15:40		-	-	-	-

※9月15日～20日に観測所で最も高くなった水位とその時刻

〔参考〕

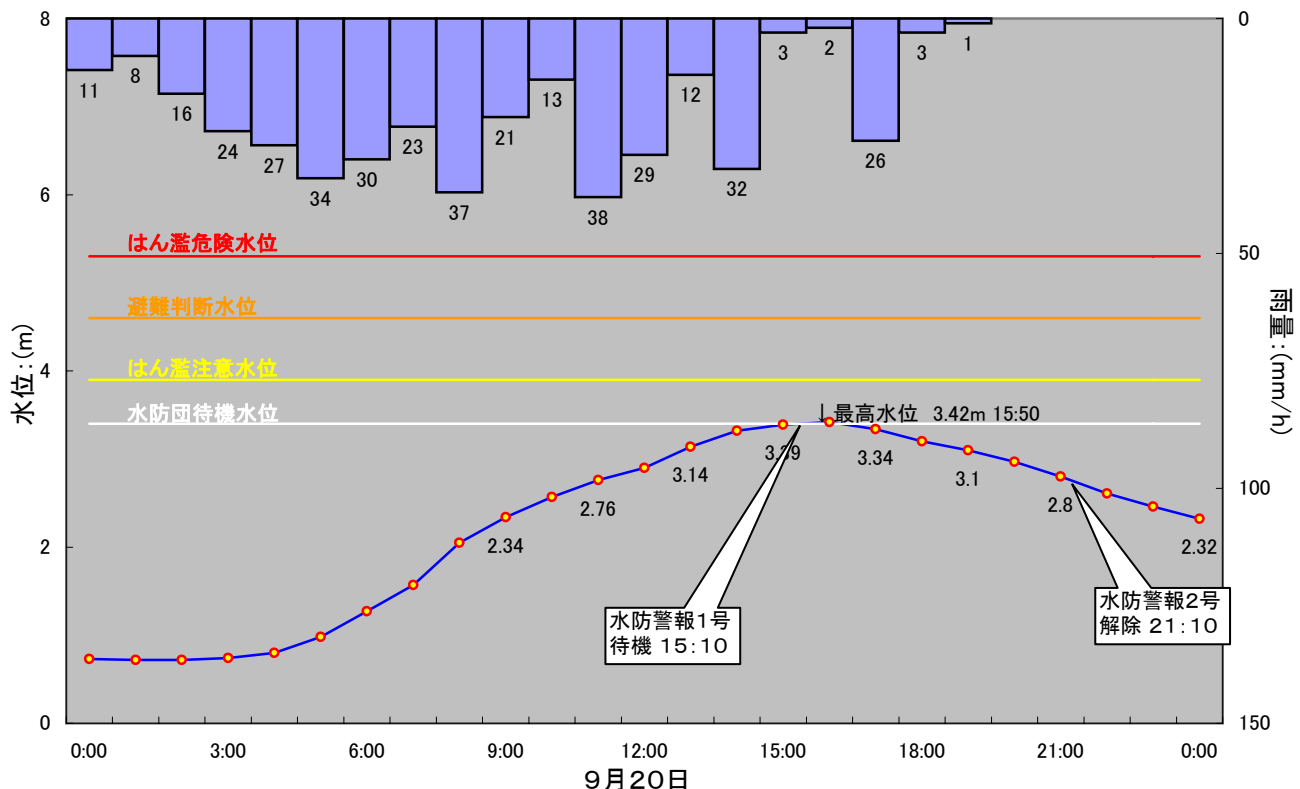
北川支川の小川の葛葉橋水位観測所(延岡市北川町:宮崎県管理)では、はん濫危険水位(7.40m)大きく越える8.43m(20日17:20)を記録

〔9月20日の上鹿川雨量観測所と松山水位観測所の状況(データは速報値)〕



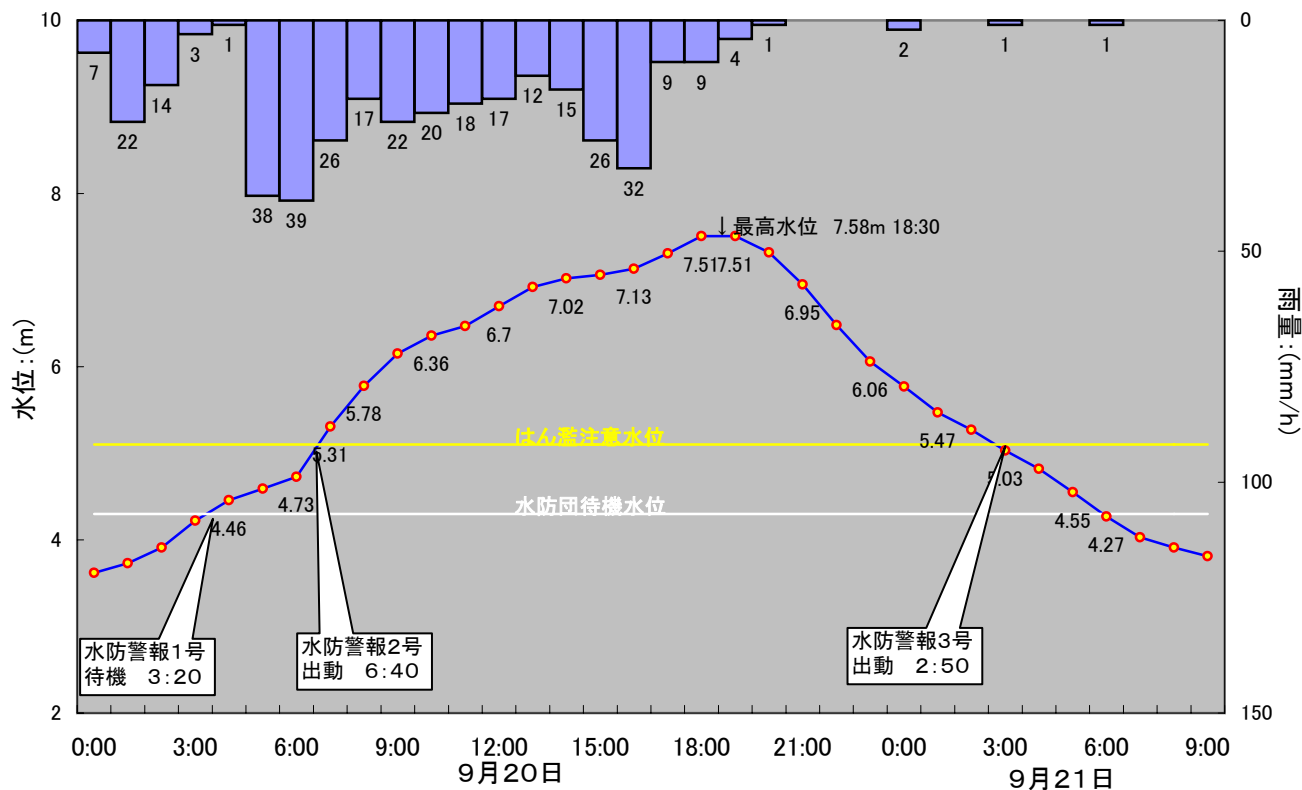
- 9月20日以前の降雨も多く、水位の上昇が見られた。
- 激特事業完了後の平成23年4月に設定したはん濫注意水位を初めて超過した。

〔9月20日の上鹿川雨量観測所と三ツ瀬水位観測所の状況(データは速報値)〕



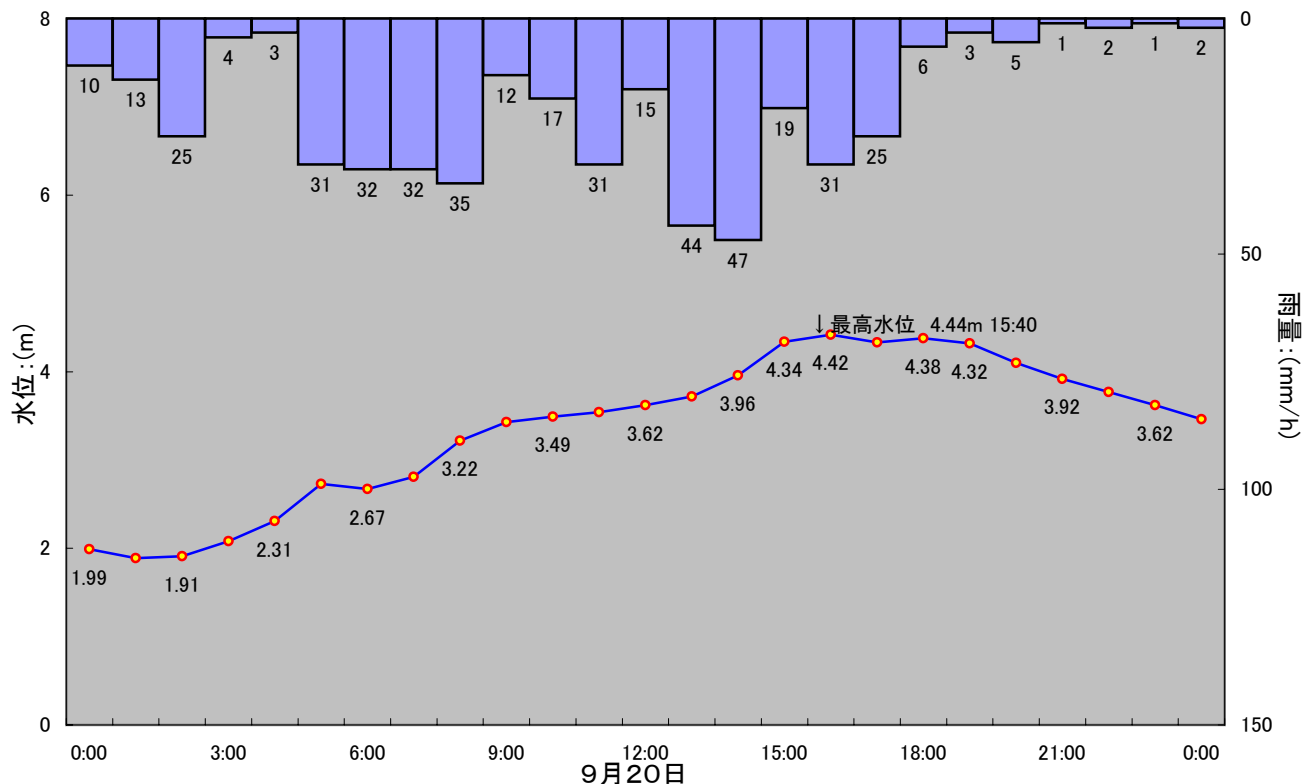
- 9月20日以前の降雨も多く、水位の上昇が見られた。
- 激特事業完了後の平成23年4月に見直した水防団待機水位を超過した。

〔9月20日～21日の田代雨量観測所と長井水位観測所の状況(データは速報値)〕



○北川流域は、9月15日の降り始めから約900～700ミリの降雨を観測  
○はん濫注意水位を20時間以上にわたって超過

〔9月20日の上祝子雨量観測所と祝子水位観測所の状況(データは速報値)〕



○上祝子雨量観測所では9月15日の降り始めから20日まで983ミリの降雨を観測

## 資料-2

## 排水ポンプ場 稼働状況

平成23年 9月16日～20日

河川名	施設名	所在地	全体排水量 (毎秒)	ポンプ稼働状況		運転終了 時刻
				運転時間	総排水量	
五ヶ瀬川	古川排水ポンプ場	延岡市古川町	12.0 m <sup>3</sup> /s	9時間51分	266 千m <sup>3</sup>	9.20 21:15
大瀬川	浜砂排水ポンプ場	延岡市東浜砂町	10.3 m <sup>3</sup> /s	22時間55分	645 千m <sup>3</sup>	9.20 23:20
大瀬川	桜小路排水ポンプ場	延岡市大貫町	10.0 m <sup>3</sup> /s	30時間10分	633 千m <sup>3</sup>	9.21 3:10
北川	追内川排水ポンプ場	延岡市水尻町	12.0 m <sup>3</sup> /s	10時間13分	554 千m <sup>3</sup>	9.20 23:12
北川	川島排水ポンプ場	延岡市川島町	3.0 m <sup>3</sup> /s	5時間26分	36 千m <sup>3</sup>	9.20 23:37
祝子川	中の瀬排水ポンプ場	延岡市川原崎町	1.0 m <sup>3</sup> /s	9時間52分	36 千m <sup>3</sup>	9.20 22:43
	合計(6箇所)			88時間27分	2,170 千m <sup>3</sup>	

※待機時間を除く実稼働時間。(速報値)

## 排水ポンプ車 稼働状況

平成23年 9月20日

河川名	車両名	設置場所	全体排水量 (毎秒)	ポンプ稼働状況		運転終了 時刻
				運転時間	総排水量 (概略値)	
五ヶ瀬川	排水ポンプ車	延岡市岡富町	0.5 m <sup>3</sup> /s	3時間20分	6 千m <sup>3</sup>	9.20 19:50
五ヶ瀬川	排水ポンプ車	延岡市岡富町	0.5 m <sup>3</sup> /s	3時間20分	6 千m <sup>3</sup>	9.20 19:50
祝子川	排水ポンプ車	延岡市川原崎町	0.5 m <sup>3</sup> /s	11時間20分	20 千m <sup>3</sup>	9.20 21:50
祝子川	排水ポンプ車	延岡市川原崎町	0.5 m <sup>3</sup> /s	8時間55分	16 千m <sup>3</sup>	9.20 21:50
	合計(4台)			26時間55分	48 千m <sup>3</sup>	

※待機時間を除く実稼働時間。(速報値)

全体で約222万立方メートルもの溜まった水を河川へ排水  
(25mプール約4,900杯分に相当)

# 排水ポンプ車稼働状況

## ○岡富地区



国道218号を関係機関との協議の上、16時20分から20時30分まで全面通行止めを行い、岡富地区の内水の排除を行いました。  
通行止めに伴い、迂回にご協力いただいたことにお礼を申し上げます。

## ○川原崎地区



# 災害に強い地域づくりに向けた五ヶ瀬川防災情報の提供

～携帯電話や一般固定電話からも情報入手が可能～

五ヶ瀬川水系浸水被害軽減対策協議会(国土交通省・宮崎県・延岡市)では、災害に強い地域づくりの推進に向け様々なソフト対策を展開しており、国土交通省では、その取り組みの一環として、五ヶ瀬川に関する防災情報の提供を重点的に推進しています。

## 昨年までの取り組み



### インターネットによる防災情報の提供

昨年6月から、インターネットを利用して五ヶ瀬川流域の防災情報をいち早く提供する「五ヶ瀬川防災情報システム」の運用を開始し、パソコンから様々な情報が入手可能となっています。

- レーダー雨量
- 雨量
- 河川カメラ画像
- 水位
- 情報掲示板

▶ <http://gokasegawa-bousai.qsr.mlit.go.jp/index.php>



インターネット版の画像

## 今年度からの取り組み



### 携帯電話への防災情報の提供

水位・雨量・レーダ雨量・河川監視カメラ画像や水防警報・洪水予報等の五ヶ瀬川防災情報システムの情報が携帯電話からも入手可能となりました。また、洪水時のみ提供していた河川監視カメラ画像は、インターネットも含めて24時間閲覧できます。

▶ <http://gokasegawa-bousai.qsr.mlit.go.jp/keitai/top.html>



### 一般固定電話への防災情報提供

インターネットや携帯電話を利用されない方でも、流域の代表的な地点の水位・雨量等の情報が一般固定電話から音声で入手できるようになりました。

▶ **0982-31-3000**

※発信側の回線数が限られていますので、話し中の場合は時間をおいてお掛け直し下さい。  
尚、音声での情報は携帯電話からでも入手できます。

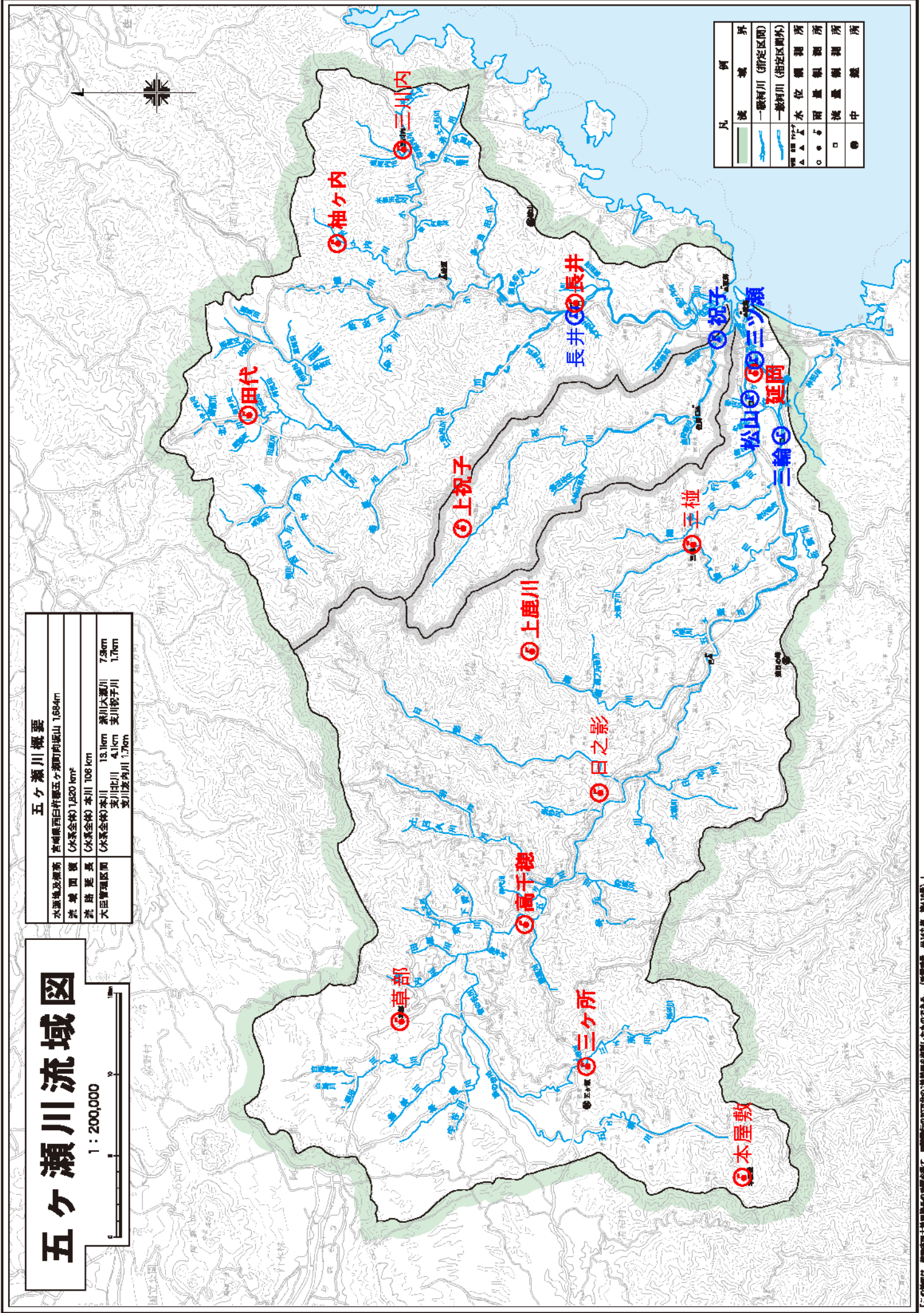


携帯電話版の画像

国土交通省としても、防災関係機関や、さらに多くの住民の方々に幅広く活用して頂くことで、避難等の危機管理に役立てて頂きたいと考えております。

【問い合わせ】 国土交通省 延岡河川国道事務所 調査第一課(☎0982-31-1191)





**五ヶ瀬川概要**

水源地位標高	吉備県西白作郡五ヶ瀬町内原山 1,664m
流域面積	(水系全体) 1,820 km <sup>2</sup>
流路延長	(水系全体) 本川 108 km
大丘管理区間	(水系全体) 本川 13.1km 瀬川大瀬川 7.9km 支川北川 4.1km 支川梶子川 1.7km 支川栗内川 1.7km

**五ヶ瀬川流域図**

1 : 200,000

**凡 例**

流域境界	界
一般河川 (指定区間)	—
一般河川 (指定区間外)	—
水位観測所	△
雨量観測所	○
流量観測所	□
中継	●

この図は、国土院河川国政課編の河川図に基づき、河川図の縮尺を1:200,000に統一し、河川図の縮尺を1:200,000に統一したものである。[河川図集 中巻(河川) 第110号]